

平成 25 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	日本事情	担当教員	一般科目 (人文) 教員
学年学科	3 年 留学生	通 年	必修 1 単位
学習・教育目標	(C-1) 30% (A-1) 70%		
<b>授業の目標と期待される効果：</b>		<b>成績評価の方法：</b>	
<p>日本の歴史・風土から、現代の最新事情まで、日本と日本人を取り巻く様々な問題や課題について、幅広い知見を獲得する。また、その理解を通じて日本語の運用能力を高める。</p> <p>① 日本の歴史や文化について基本的知識を身につける。</p> <p>② 現代日本における様々な問題を理解する。</p> <p>③ 自分の出身国と日本の違いを、様々な角度から客観的に理解する。</p> <p>④ 日本語でのプレゼンテーション能力を身につける。</p>		<p>前期：平常試験 100 点＋定期試験 100 点 ＋課題提出 (50～100 点以内)</p> <p>後期：平常試験 100 点＋定期試験 100 点 ＋課題提出 (50～100 点以内)</p> <p>*前期、後期を同じ重みとし、総得点率によって最終評価を行う。</p>	
		<b>達成度評価の基準：</b>	
		<p>① 日本の歴史や文化の基本的知識</p> <p>② 現代日本の様々な問題</p> <p>③ 出身国と日本の違い</p> <p>④ 日本語でのプレゼンテーション能力</p> <p>を測定する試験で 6 割以上できること。</p>	
<b>授業の進め方とアドバイス：</b>			
特定の教科書は指定せず、授業ごとに教材が提示される。幅広いテーマを扱うので普段から日本語の新聞やニュースなどに接する機会を多くしておくこと。			
<b>教科書および参考書：</b>			
私製プリント			
<b>授業の概要と予定：前期</b>			
第 1 回：日本の暮らし・社会①			
第 2 回：日本の暮らし・社会②			
第 3 回：日本の暮らし・社会③			
第 4 回：日本の自然・地理①			
第 5 回：日本の自然・地理②			
第 6 回：日本の歴史・文化①			
第 7 回：日本の歴史・文化②			
第 8 回：前期中間試験			
第 9 回：世界の中の日本①			
第 10 回：世界の中の日本②			
第 11 回：世界の中の日本③			
第 12 回：世界の中の日本④			
第 13 回：現代日本を取り巻く環境①			
第 14 回：現代日本を取り巻く環境②			
第 15 回：現代日本を取り巻く環境③			
期末試験			
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)			

授業の概要と予定：後期
第17回：日本の暮らし・社会④
第18回：日本の暮らし・社会⑤
第19回：日本の自然・地理③
第20回：日本の自然・地理④
第21回：日本の歴史・文化③
第22回：日本の歴史・文化④
第23回：日本の歴史・文化⑤
第24回：後期中間試験
第25回：世界の中の日本④
第26回：世界の中の日本⑤
第27回：世界の中の日本⑥
第28回：変容する日本社会①
第29回：変容する日本社会②
第30回：変容する日本社会③
第31回：変容する日本社会④
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験の解答解説など）